

心がけ
 担当ケアマネジャーから提供された
 入院時の情報を、退院支援調整に活用しましょう。

①

本人が、どう暮らしたいかを確認しましょう。

心がけ
 本人の希望を叶えるために、家族やスタッフが
 今後の支援の方向性や内容について共有しま
 しょう。

②

本人や家族の生活の希望、どこに帰りたいかなど、
 退院後の生活への思いを話せるよう支援しましょう。

③

状況に応じて、何度か退院後の生活について、
 本人や家族の思いを確認しましょう。

心がけ
 ○本人や家族の思いは、一度確認しても病状
 や心境等により変化するものであることか
 ら、状況に応じて再度確認・把握しましょ
 う。
 ○本人・家族の思いの変化を把握した場合は、
 意思を確認し希望を聞いた上で、話し合い
 の場を設定し、情報を共有しましょう。

④

病状が大きく変化した場合（転院・死亡を含む）は、病
 院からケアマネジャーに連絡しましょう。

⑤

- ・必要に応じて、リハビリスタッフによる
 家屋調査を実施しましょう。
- ・家屋調査を実施する場合は、ケアマネジ
 ャーに連絡しましょう。

心がけ
 必要に応じて、退院前カンファレンスの前に家
 屋調査を行いましょう。